**第２回　大阪市建設局下水道施設包括業務委託のPDCA実施にかかる有識者会議要旨**

日　　時　　令和５年６月28日（水）午前10時00分～12時00分

開催場所　　建設局共通第11会議室

出 席 者

（委員）齋藤委員、塩田委員、藤原委員、松島委員、若尾委員

※互選により松島委員を座長として選任

（事務局：建設局下水道部施設管理課）

房課長、田中課長代理、山﨑課長代理、沢田係長、前田係長

議　　題

業務品質向上を目的とした包括業務委託計画の改善について、客観的な意見等を聴取する。

（１）事業概要・業務概要（資料６　P３～４）

（２）包括委託におけるPDCAサイクルについて（資料６　P５～７）

（３）令和４年度 モニタリング実施状況（資料６　P８～16）

（４）令和４年度 要求水準、評価基準の達成状況（資料６　P17～27）

（５）令和４年度 事故発生状況（資料６　P28～41）

会議要旨（主な意見）

1. 事業概要・業務概要

　　・特になし

1. 包括委託におけるPDCAサイクルについて

　　・今後の有識者会議では「毎年実施するPDCA」と切り分けて、「５年毎に実施するPDCA」による契約見直し・変更協議に向けて、長期的な課題等の継続的な蓄積を提案したい。

1. 令和４年度 モニタリング実施状況

　　・方面管理事務所ごとに、モニタリング状況が見える化されており、取組の共有や意識付けの観点から価値のある取り組みである。

・改善可能な項目について、継続的に検討を行い、有識者会議にて進捗報告の必要がある。

　　・モニタリング方法や項目ごとの評価については、各方面管理事務所で同じ基準を用いて評価することが必要である。

　　・モニタリング確認項目の集約については、十分に精査を行い整理する必要がある。

　　・受注者側からの改善提案についても盛り込む必要がある。

1. 令和４年度 要求水準、評価基準の達成状況

・大阪市の過去の実績も用いて、５年後や10年後を見据え基準値等の変更の検討が必

要である。

1. 令和４年度 事故発生状況

　　・処理場、抽水所の操作技術や経験の継承について、中期的な継承手法の検討が必要で

　　　ある。

以上